

広報



No. 164
2019. 2.

好竹村 湖東



池庄町豊国神社厄除大祭
(1月18,19,20日)

～ 湖東の農業が熱いっ！ ～

『お米甲子園』特別優秀賞 受賞！！

「全国農業高校お米甲子園」で八日市南高校農業科作物班が特別優秀賞を受賞されました。その代表の^{このむらりょうへい}外村 遼平さんと^{たかのりほ}高野立帆さんに受賞の喜びと抱負を聞かせていただきました。

受賞されての感想はと聞くと、「2年間かけて米作りを学び、減農薬にこだわり、手塩に掛けてお米を育ててきたからこそ大変嬉しいです」と喜びいっぱいの人でした。担当の野玉先生は「この生徒達だからこそとれた賞です。みんな2年間本当に真摯に授業に取り組んでいました。農機具は何でも乗りこなし、実に上手いです」と話されました。

農業に携わる若者としての抱負も聞きました。外村さんは「地元の企業に就職して社会人になりますが、家の農業を祖父、父から世代交代できるようになり家族に貢献したい。若い力を使って地域の農業を支えていきたい」と。また高野さんは「幼少期から農業に親しみ、高校に入ってからより一層農業が好きになりました。農業のマイナス面が取り沙汰されていますが、作物を作ることの喜び、楽しさを伝えていながら地域貢献をしていきたい」と卒業後も仕事をしながら農業をしていくことを大変頼もしく話してくれました。将来が楽しみです。ぜひこれからも地域での活躍を期待したいですね。

(FUKUDA・垣谷)



“滋賀県農林水産奨励賞” 受賞！！

完熟トマトの「かずちゃんハウス」が、農業の担い手としてその将来が期待される“滋賀県農林水産奨励賞”を受賞しました。

「かずちゃんハウス」の代表 ^{にしざわ}読合堂町の西澤 和晃 ^{かすあき}さん(26才)は、就農して4年目の昨年、台風でトマトのパイプハウスがつぶれるという被害で大きなショックを受けただけに、今回の受賞は大きな喜びとともに、今後の生産拡大に向けての励みになったようです。

自分の考えでできる仕事をしたいという想いから、農業への道を歩み、夢を現実にした西澤さん。

「これからの目標は、1年を通じて収穫できるように真夏や真冬での栽培に挑戦し、こだわりの甘い完熟トマトを多くの方に味わっていただくことです。」と意欲的です。

現在のところ、立て直したハウスで苗の定植をされたところです。順調にいけば4月上旬から皆さんに完熟トマトをお届けできるということです。

(西澤)



～ まち協だより ～

～ 子育て支援プロジェクト ～ 通学路点検

「ここカーブミラー必要やね」、「わあ、トラックが横スレスレで通って行くやん」、1月14日(月)まち協子育て支援プロジェクトのメンバーは、感じたことを口にしながら、湖東第三小学校(以下、湖三小)の通学路を歩きました。

来たる3月31日(日)、湖三小で行われる『新入生親子通学路ウォーク～親子で歩いてみよう！～』に先駆け、プロジェクトメンバー10名が湖三小から小田町の信号までを、児童の目線の高さの目安にするための120cmの竹棒を手に、危険箇所を確認しました。車で通っているだけでは気づけない小さい溝や、道路にはみ出た枝など、想像以上に危険と隣り合わせで登下校していることを痛感しました。ぜひ親子で通学路を歩いて確認し、家庭で気づいたことを話し合ってください。改善すべき点や気をつけることなどを整理し、地域から声を上げることも大事ではないでしょうか。「児童の見守りは誰かがしてくれる」ではなく、「命を守る大切さとは……」をもう一度見つめ直すのも必要と感じた道中でした。

まちづくり協議会は、住民の皆さんの声を行政に届け、住みよい魅力あるまちづくりに取り組む活動をしています。

(Naomi)



～ 地域の話題 ～

第二小学校 冬休み宿題教室開催

湖東第二小学校で、12月26、27日と1月4日の3日間、冬休みの宿題教室が開催されました。地域の人達がボランティア先生として参加し、昨年度から始まりました。3日間で合計約60名の児童と、ボランティア15名が参加し、多目的室で宿題や2学期の復習、また1月4日には「かきぞめ」に取り組みました。わからない所はお互い教えあったり、ボランティアさんに尋ねたり、ワイワイ賑やかに取り組みました。
(Naomi)



東近江市 手をつなぐ育成会 愛東湖東合同「お正月大会」



障害のある人とその家族や支援者の方が、毎年楽しみにしているお正月大会。今年も1月12日、湖東コミュニティセンター別館で行われました。

タオル体操ゲーム、生演奏によるカラオケ、ちらし寿司、豚汁、おはぎ等があり、楽しいひと時を過ごされました。湖東支部長の黄地久美子さんは、「育成会では、子ども達の今や将来が良くなり、安心して暮らせるように、障害を持つ子ども達の思いや願いを、皆の声としてまとめて要望することができます。若い保護者の皆さんにも、ぜひ育成会に参加してほしい」と述べられました。
(FUKUDA)

どんぐり作業所 新しい作業棟〈ピース〉が 完成しました！！

どんぐり作業所は、37年前に有志の方が共同作業所として開所されたことに始まり、現在は滋賀県知事の指定を受け、社会福祉法人『花の木会』が運営する歴史ある「障害者福祉サービス事業所」で、その利用者は30名となっています。

利用者の皆さんには、本棟と別棟に別れての作業となっていますが、別棟は老朽化した建物で室温調整が難しく、暑さ寒さに耐えながらの作業となっていました。このような状態を解消するため、長年に亘り資金の蓄積と助成金の獲得に努め、この程ようやく新作業棟が竣工しました。

この作業棟（愛称＝ピース）の完成を期に、私たち職員は作業所のスローガン「安心・安全 みんなの笑顔 仲良いところ」のもと、一致して利用者の更なる支援に努めようと誓い合っています。

地域の皆さん、今後ともご支援をよろしくお願い致します。

施設長 小川 正道



【どんぐり作業所のあゆみ】

- 昭和 56年 4月 どんぐり共同作業所開所
- 平成 13年 8月 社会福祉法人 花の木会設立
- 平成 14年 3月 どんぐり作業所 本棟竣工
- 平成 14年 4月 どんぐり作業所 開設
- 平成 20年 6月 どんぐり作業所 生活介護棟竣工
- 平成 30年 12月 どんぐり作業所 新作業棟竣工



老朽化した作業棟
がこんなにきれい
になりました。

とび太君、み～っけっ♪

成人、
おめでとうー！



前見え
へ～ん……

注：成人式のみ登場します

ゆずってください

湖東道徳カルタを探しています。お持ちの方で、譲っていただける方がおられましたら、湖東コミュニティセンター、電話 45-0950 まで連絡をお願いします。

18 さざんか学習講座を振り返って (前篇)

押し花アート教室

ミラクルレディー教室

毎回違う講座内容で、新しいことに挑戦してきました。今年にはチョコレートアート、ハーバリウムを体験!!



大人のやさしい

書道教室

美しい字を書いていると、日常でのストレスから解放され、自分自身と向き合うことができるんです。

こどもクッキング教室

今年も身近にある材料で、簡単な料理やパン、ケーキなどを作りました。元気な子どもたちが集まりました!



アイディアが尽きることなく、作品作りに没頭した1年でした。

かきぞめ教室

正月といえば、これ! 今年は5日に行いました。恒例の餅つきも!



フラダンス教室

先生が変わって踊りも変わり、^{いち}一からマスターしなければ... とにかくよくがんばりました



四季の花に親しむ教室



疲れた週末の夜に、四季折々の花に触れられ、優しい気持ちで家路につく事ができました。

祝 成人 湖東地区同窓会 開催

これからの湖東地区を大いに盛り上げ、担ってくれる新成人が集まりました。

地区内の工場で就労しているインドネシアの10人の新成人の方からのご要望で、一緒に写真を撮り、歓談することができました。



すこ〜し国際交流もできたかな?

お知らせ掲示板

～資源回収のお知らせ～

3月 2日 (土) 午前8時30分～10時 湖東コミュニティセンター前 駐車場

回収物は、新聞(広告を含む)、雑誌・雑がみ(菓子箱やラップの芯、紙袋、包装紙など)、ダンボール、古着、廃食用油(植物性天ぷら油)、ペットボトルのキャップです。

- ・新聞紙等はビニール袋に入れなくて、ひもでくくってください。
- ・今年から、特定家電の受け付けはなくなりましたので、ご注意ください。



3月 さざんか学習講座

- 2日 (土) 9:00 ～ ホワイトデー企画
- 4日 (月) 19:30 ～ 三味線に挑戦
- 5日 (火) 13:30 ～ パティシエに学ぶ 本格スイーツ教室
- 5・19日 (火) 19:30 ～ コーラス教室
- 6日 (水) 10:00 ～ プラチナ&郷土探訪教室
- 11日 (月) 13:30 ～ 押し花アート教室
- 21日 (木・祝) 10:00 ～ 歌う脳トレ



～3月のまちカフェ通信～

☆1回目……3月4日(月) 10時～12時
【歌声喫茶】参加費300円(ドリンク付き)

☆2回目……3月30日(土) 10時～15時
【手作りマルシェ】

※ 詳細は折り込みチラシを

ご覧ください。



★場 所…湖東コミュニティセンター別館

☆◇ ドリンクを100円で提供しています。



お散歩の休憩やお友達とおしゃべりにも、気軽にお越しください。

